

教室の窓（4年生）

10歳になる4年生。総合的な学習の時間で「1/2成人式」を行いました。

第一部は、「私の一文字」。「こんな人になりたい」という思いを一文字に込めて、全員が発表しました。一人ずつ前に出て発表するので、緊張する様子も見られましたが、胸を張って、堂々と話すことができました。第二部は、歌と演奏です。合奏曲は、『R.Y.U.S.E.I.』。息の合った演奏に、これまでのがんばりがよく表れていました。合唱曲は「十歳の記念日」。節目の十歳を迎えて揺れる気持ちと、家族への「ありがとう」の気持ちを歌いました。大人も子どもも心が温まる、素敵な1/2成人式になりました。



教室の窓（5年生）

6年生から、最高学年のバトンを引き継ぎます

先週、2月26日（金）に、6年生を送る会が行われました。これまでお世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える大切な日。さらに、5年生にとっては、6年生から最高学年のバトンを引き継ぐ、特別な一日となりました。「6年生の思い出に残る楽しい会にしたい！」という思いを胸に、代表委員の子どもたちが中心となり、何日も前から時間をかけて準備を進めてきました。

5年生の演目では、鼓笛の引き継ぎを行い、全校の前で初めて、5年生による演奏を披露しました。送る会で見事な演奏を披露できたのも、6年生のおかげです。12月に行った合同練習では、楽器の演奏の仕方やコツを6年生がとても熱心に教えてくれました。そして、6年生のアドバイスに一生懸命耳を傾ける5年生の姿がありました。その5、6年生の真剣な姿勢から、谷戸の伝統をしっかりと引き継ごう、受け継ごうという高い意識を感じることができました。毎週月曜日、朝早くに登校して朝会の演奏のために準備していたこと、音を出すことにも一苦労な金管楽器で2曲も演奏をしていることなど、実際に6年生のこれまでの苦勞を知り、改めて6年生の素晴らしさを実感する子どもたちが多くいました。

6年生を送る会を無事に終えた5年生。最高学年に向けてとてもよいスタートを切ることができ、より一層頑張っていこうという気持ちが湧いてきたのではないかと思います。

なかよし班では、1月から5年生がリーダーとなり、実際に班をまとめることを経験し、活躍しています。また、谷戸の伝統である「谷戸っ子ソーラン」の引き継ぎも行っている最中です。

立派な最高学年になって4月から活躍できるように、一人ひとりが頑張っています。5年生のこれからの活躍にご期待ください。



2月12日（金） ひだまりコンサート



スチールドラムバンド『パンタジア』のみなさんが、子どもたちに親しみやすい曲を披露してくださいました。

スチールドラムは、カリブ海最南端の島国・トリニダード・トバゴ共和国で発明された、正式には「スティールパン」と呼ばれる、ドラム缶から作られた音階のある打楽器です。知っている曲でも、スチールドラムの独特の音で聞くと、また別の味わいがあります。「さんぽ」は、演奏に合わせて全校児童が合唱しました。

2月13日（土） 学校公開



27年度最後の学校公開です。様々な授業が行われました。

ユニセフ募金に3日間取り組んできた代表委員が最後に職員室で教員にも募金の呼びかけをしているところです。保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。

2時間目、3時間目は、セーフティ教室が行われました。教えてくださったのは中野ライオンズクラブの方々と中野警察署の方です。2時間目は、「薬物乱用防止」についての授業。4～6年生が対象です。法律で禁止されている薬物を乱用するとどうなるか、その怖さを具体的に知ることができました。

3時間目は1～3年生が対象です。「不審者から身を守るためには」というテーマでした。不審者に遭遇したときの対処方法を、学んだ後、実際に声を出したり動いたりしてみました。

